

札幌ドームのCSR

当社は、札幌ドームを管理運営するために札幌市が55%出資して設立されました。そのため、札幌ドーム条例第1条に定める施設の設置目的は、当社が果たすべき第一の使命となります。したがって、当社の事業活動の成果は、広く市民の皆さまや地域社会に還元されていくべきものであり、私たちにとってのCSRとは経営そのものであると考えています。

私たちにとってCSR経営を推進することは、社会からの信頼を獲得して企業価値を向上させるだけでなく、社会の持続可能な発展と未来のスポーツ文化、市場・顧客の創造にも貢献し、さらには、自らの業務や会社への誇りを醸成し、社員一人ひとりのモチベーション向上と組織活性化にも寄与していくものだと考えています。

札幌ドーム条例 第1条 本市は、内外の優れたスポーツ、展示会その他の催物の開催の場を提供すること等により、スポーツの普及振興及び市民文化の向上並びに地域経済の活性化に寄与するため、札幌市豊平区羊ヶ丘に札幌ドームを設置する。

私たちにとってのすべてのお客さま

札幌ドームを舞台に活躍する皆さま、
観戦鑑賞のためにご来場される皆さま、観光で訪れる皆さま、
札幌ドームを支え、ともに働く皆さま、札幌ドームのある街に暮らす皆さま、
そのすべての皆さまが、私たちにとって大切なお客さまです。

行動指針

Guiding Principles

—すべてはお客さまのために—

- 1 お客さまと想いを一つにし、喜びと感動を共有することで、ホスピタリティあふれるサービスを提供します
- 2 お客さまの安全を最優先に考え、常に安心して楽しんでいただける環境をつくります
- 3 お客さまの声に真摯に耳を傾け、サービス向上に努めるとともに、公平性を確保し、誠実で良識ある行動を心がけます
- 4 事業活動に伴う環境負荷を正しく把握し、札幌ドーム「環境方針」の実現に向けて更なる取り組みを進めます
- 5 札幌ドームならではの社会貢献活動に取り組み、地域の発展と豊かさの実現に寄与します
- 6 社会の一員として、高い倫理観をもって法令・規則等を遵守し、反社会的勢力には毅然として対応します
- 7 公共性を意識した健全な事業活動を推進し、公正かつ適正な取引を行います
- 8 企業情報を公正に開示して説明責任を果たすとともに、個人情報等の各種情報を適正に管理します
- 9 多様な人材と個性を尊重するとともに、規律と協調を重んじ、安全で働きやすい健康的な職場をつくります
- 10 高い理想を掲げ、責任と誇りと思いやりの心をもって行動し、更なる成長をめざします

私たち一人ひとりが札幌ドームです

札幌ドームの5つの視点

当社では、CSR経営を推進するため、5つの視点による取り組み課題を設定するとともに、SDGsを意識した事業活動を行っています。



子ども向けの「SDGs神経衰弱」など遊びながら学べる企画を展開

当社では、2018年以降、SDGsに関する考え方をより深化させたCSR経営に取り組んでいます。「環境広場さっぽろ」や「スポーツバイキング」など地域連携型のイベントには、当社の環境啓発ブースを出展。子ども向けの環境クイズやパネル展示のほか、オリジナルのゲーム「SDGs神経衰弱」を実施しています。計28枚のカードの表面には当社と関わりの深いSDGsの活動内容、裏面には関連するSDGsアイコンが描かれており、活動内容を見てカードをめくり、同じアイコンが揃えば成功となります。当社がSDGsの課題解決に向けてどのような活動をしているのか、子どもたちに遊びながら学んでもらおうと考案しました。今後もより多くの方に札幌ドームやSDGsへの関心を深めていただくための企画を実施し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

